

長久手市立小中学校
空調設備運用【別冊】

配慮・気づき集

2019年3月
長久手市教育委員会

目次

1	はじめに	2
2	アンケート概要	3
①	アンケート実施概要	3
②	アンケート回答数	3
③	アンケート設問	3
3	アンケート結果	4
①	問1-1. ご自宅で冷房を使用する際に注意していること	4
②	問1-2. 問1-1で4. その他「声」(自由記述)	4
③	問2-1. 小中学校の教室で冷房を使用する際、配慮してほしいこと	6
④	問2-2. 問1-1で4. その他「声」(自由記述)	6

1

はじめに

本市では、平成30年7月27日に、市内の全小中学校の普通教室等へ空調設備を設置する方針を決定し、整備事業を進めています。

「暑がり」「寒がり」「こども」「おとな」など、感じ方は人それぞれであり、空調設備を使用する際に、児童生徒の体調等に配慮した運用が必要です。

これまでも冬期の暖房使用時には、学校教職員が児童生徒に配慮した運用を行ってきましたが、長久手市内の小中学校の普通教室における、冷房の使用は初めてのことです。

そのため、冷房を使用する際に必要な配慮や気づきに、市民の意見を付加したいと考え、市内小中学校の全家庭を対象としたアンケートを実施しました。

「配慮・気づき集」には、アンケートの結果数と、自由記述でいただいた「声」を、大きく分類して記載しています。

学校教職員の皆さまをはじめ、施設管理担当者に一読いただき、空調設備を使用する際や、管理する上での配慮や気づきに活用していただくようお願いします。

2

アンケート概要

① アンケート実施概要

- ・アンケートは、市内小中学校の全家庭を対象として、アンケートの趣旨と回答欄を記載した用紙を、生徒児童を通して全家庭に配布しました。
- ・回答用紙またはインターネットによる回答をいただきました。
- ・アンケート実施数
全家庭数 小学校 3,287
 中学校 1,555
 合計 4,842（平成30年4月9日現在）
- ・アンケート実施期間：平成30年12月5日から平成30年12月20日まで

② アンケート回答数

アンケート回答数

解答用紙	2,403
インターネット	884
合計	3,287（回答率 67.9%）

③ アンケート設問

- 問 1-1 ご自宅で冷房を使用する際に注意していること。
回答1-1 1. 冷房の風が直接当たらないようにしている
 2. 設定温度を下げすぎない
 3. 冷房を使用していない
 4. その他
- 問 1-2 問1-1で4. その他を選択された方は具体的にお書き下さい。
- 問 2-1 小中学校の教室で冷房を使用する際、配慮してほしいこと。
回答1-1 1. なるべく涼しく感じる温度設定にしてほしい。
 2. あまり涼しすぎない温度設定にしてほしい。
 3. 外気温と室温との差をあまり大きくしないでほしい
 4. その他
- 問 2-2 問2-1で4. その他を選択された方は具体的にお書き下さい。

3 アンケート結果

① 問1-1. ご自宅で冷房を使用する際に注意していること

回答1-1 (該当する選択肢全てを選択)

1. 冷房の風が直接当たらないようにしている
1, 838件
2. 設定温度を下げすぎない
2, 226件
3. 冷房を使用していない
38件
4. その他 ⇒ ②: 問1-2
240件

② 問1-2. 問1-1で4. その他「声」(自由記述)

【空調機器の設定】

- ・ 設定温度を、26.0℃～28.0℃に設定している。
- ・ 設定温度を、28.0℃～29.0℃に設定している。
- ・ 設定温度を、28.0℃以上設定にしている。
- ・ 設定温度を、28.0℃以下には設定しない
- ・ 設定温度を、27.5℃に設定して、就寝時も冷房をかけ続けている。
- ・ 室温設定を、部屋ごとの寒暖差がないようにをしている。
- ・ 設定温度を、汗をかかない程度にしている。
- ・ 設定温度を、体調に応じて調節する。
- ・ 設定温度を、使用始めは低め、その後高くする。
- ・ 設定温度を、28.0℃～29.0℃として、外気温と差がないようにしている。
- ・ 設定温度を、26.0℃にしないと冷えが悪い。
- ・ 設定温度を、大人の判断のみでなく、子どもの意見を取り入れ、調整を行っている。
- ・ 気温が、25.0℃になるように使用している。
- ・ 気温が、32.0℃～33.0℃位まで、なるべく扇風機を使用している。
- ・ 気温が、35℃を超えるような猛暑時の日中に使用する。
- ・ 気温が、30℃を越えないことを目安にしている。
- ・ 気温が、室内と外気との差が大きくなるようにしている。
- ・ 汗をかかないのもよくないので、設定温度を下げすぎない。
- ・ 体調、その日の温度などにより、臨機応変に設定している。
- ・ 湿度40%～50%程度に保てるよう設定している。

- ・除湿機能を使用している。
- ・冷えを感じたら、冷房を止めている。
- ・快適に過ごせる温度にしている。
- ・ある程度暑さが緩和されたら、ドライ運転に切り替えている。
- ・体温調節を妨げない程度の使用頻度になっている。
- ・プールの後は、室温に気をつけている。
- ・プールの後は、少しの間、エアコン使用しない。
- ・送風のスイング設定を行い、室内全体に風を送っている。
- ・温度計などを利用して、気温・温度管理を行う。
- ・温度だけではなく、湿度を重視している。
- ・風がーヶ所に当たらないようにしている。

【空調の使用期間・時間・範囲】

- ・常に一定の温度を保つため、24 時間冷房を稼働している。
- ・冷房を一日中使用している。
- ・冷房の電源を、入れたままにしない。
- ・タイマー機能を利用している。
- ・暑い時のみ冷房を使用している。
- ・「命にかかわる暑さ」以外は、冷房を使用しない。
- ・なるべく午前中は、冷房を使用しない。（平成30年は別）
- ・なるべく冷房は使用しないようにしている。
- ・冷房を使用しないようにしている。
- ・来客時のみ冷房を使用する。
- ・冷房を一日中使用しない。
- ・寝室では冷房を使用していない。
- ・夕方から冷房を使用している。
- ・子ども部屋のみ冷房を使用している。
- ・入浴前に使用し、寝苦しくならないように使用している。
- ・部屋に少しの間居ない場合は、冷房を消さない。（電力を使わないから。）

【補助的】

- ・衣服で温度調整をする。
- ・湿度が高くなければ、扇風機で対応
- ・扇風機と併用して部屋全体が均一に冷えるようにしている。（ファン等）
- ・空気を循環させる。
- ・換気する
- ・過度に温度を下げずに、窓などを開け使用している。
- ・加湿器を必ず併用している
- ・空気清浄機加湿器を使用して、年間を通じて、換気、除菌、加湿、乾燥を防ぎ、花粉、ウィルス対策をしている。
- ・汗をかいたときは、汗を拭いてから部屋に入る。

- ・冷えないように靴下はく
- ・水分補給

【空調機器の管理】

- ・フィルターの掃除をこまめにする。
- ・シーズンの始めにエアコンクリーニングをお願いしている。

【その他】

- ・熱がこもりやすい体質なので空調がつくのは嬉しい。
- ・暑さに耐える。

③ 問 2-1. 小中学校の教室で冷房を使用する際、配慮してほしいこと

回答 2-1 (該当する選択肢全てを選択) 3, 287

1. なるべく涼しく感じる温度設定にしてほしい。
699件 (19.3%)
2. あまり涼しすぎない温度設定にしてほしい。
1,543件 (42.7%)
3. 外気温と室温との差をあまり大きくしないでほしい
798件 (22.1%)
4. その他 ⇒ ④: 問2-2
573件 (15.9%)

④ 問 2-2 問2-1で4. その他「声」(自由記述)

【各児童生徒への配慮】

- ・生徒の意見を聞き、温度を設定してほしい。
- ・席よって温度差が生じないようにしてほしい。
- ・冷房が直接当たる席がないよう配慮してほしい。
- ・教室全体が同じ温度になるようにしてほしい。
- ・少数人数の意見だけを聞かず、全体の意見を聞いてほしい。
- ・過半数以上の児童生徒の意見の温度に合わせてほしい。
- ・寒いと言えない子どもに配慮してほしい。
- ・暑い寒いと気軽に言える環境にしてほしい。
- ・女子は特に冷えすぎが体によくないので配慮してほしい。
- ・子どもの命を守ることを優先に考えて使用してほしい。
- ・体調面に気を配って、声かけなどの配慮をしてほしい。
- ・外気温が死ぬかもしれない危険な温度だという認識をもってほしい。
- ・冷房による体調不良が懸念であるため、配慮を行ってほしい。
- ・集中力が保てる温度にしてほしい。
- ・勉強するにあたり、障害にならないような配慮して頂けると嬉しい。

- ・中学校は制服のため、冷房調節がしにくい。
- ・皮膚トラブルも増えるので、湿度の指標も使用の際取り入れてほしい。

【室温への配慮】

- ・寒くならないよう、時々温度設定を確認してほしい。
- ・常識の設定温度で運用してほしい。
- ・一定的な温度を決めず、適切に温度調整を行ってほしい。
- ・温度計を用いて、実際の気温を確認した上で、温度設定をしてほしい。
- ・WBGTを参考に設定してほしい。
- ・教室の室温が重要であり、室温によりエアコンの設定温度を調節するのがよい。
- ・外気温を基準にして、温度を決めてほしい。
- ・学年・クラスによって人数が違い、感じる暑さも変わると思うので、教室ごとに温度設定を変えるとよいと思う。

【発汗状況や気象の配慮】

- ・体育の授業後、その日の気候等に合わせて、臨機応変に対応していただきたい。
- ・冷房を使用しても、心地よくなければ意味がないので、体育の後など、暑くならないように気をつけて欲しい。
- ・汗をかいたあと、水泳授業後などの室温が低いとよくないと思う。
- ・休み時間、外での体育の後、何時間も体を動かさず教室内にいる時など、それぞれ体感温度が異なるため、配慮をしてほしい。
- ・登校後はとても暑いので、朝は教室の温度を下げてください。

【空調機器の設定】

- ・設定温度を、25.0℃～28.0℃の間で行ってほしい。
- ・設定温度を、28.0℃がよいと思う。
- ・設定温度を、27.0℃がよいと思う。
- ・設定温度を、26.0℃がよいと思う。
- ・設定温度を、24.0℃がよいと思う。
- ・設定温度を、場合によって26.0℃以下にしてもよいと思う。
- ・設定温度の28.0℃には根拠が科学的ありません。
- ・気温が26.0℃～27.0℃が適温と思う。
- ・室内全体の気温が、常に27.0℃～28.0℃に保てるよう設定するとよいと思う。
- ・設定温度 28.0℃にとらわれすぎないように、先生も適温だと感じる体感温度でお任せします。
- ・設定温度を上げすぎないでほしい。
- ・設定温度を高めでお願いしたい。
- ・教室の気温が30.0℃を超えない方がいい。
- ・快適に過ごせる温度設定でお願いします。
- ・授業に集中できる環境であればいい。
- ・運用基準どおりでよい。

- ・ 設定温度を一定に決めるのではなく、人数や熱気などを考慮し、設定温度を決める。
- ・ 教室への出入りが激しいと思うので、考慮の上での使用をお願いしたい。
- ・ 動くとき暑く感じる程度の温度設定を希望。
- ・ 公共施設で設定している温度を踏襲すればいいと思う。
- ・ 1階、2階では同じ設定温度 28.0℃でも効率が違うので考慮してほしい。
- ・ 昔と比べて危険な暑さになるので、室内は涼しく感じるくらいがいいと思う。
- ・ 長袖を羽織るほどに冷やさないでほしい。
- ・ 過度な温度設定は止めてほしい。
- ・ 暑がりの子に合わせてほしい。
- ・ 職員室と同じで良いと思う。
- ・ 適温をお願いします。
- ・ 快適にすごせるようにしてほしい。
- ・ 設定温度は高めをお願いします。
- ・ 温度だけではなく湿度も併せて対応して頂きたい。
- ・ 梅雨時は気温があまり高なくても、湿度が高くて蒸し暑く不快なので「何度以上で使用する」というだけでなく、学校や先生の判断で子どもたちが快適に過ごせるよう使ってほしい。
- ・ 熱中症にはならないよう、湿度温度設定に配慮してほしい。
- ・ 長久手図書館と同じくらいの温度にする。
- ・ 除湿機能を利用してほしい。
- ・ 各教室でエアコンの入り切りや、温度設定をできるようにしてほしい。
- ・ 省エネモードでの運行して下さい。
- ・ 日によってコロコロ温度を変えないでほしい。
- ・ ためらわず使用してほしい。
- ・ 子どもたちに温度設定ができないようにしてほしい。

【空調の使用時期・時間】

- ・ 室温が35.0℃以上のような、暑すぎるときのみ使用すれば良い。
- ・ 室温が〇〇度以上の場合、使用するという運用方法にして欲しい。
- ・ 基本は扇風機で、室温が35℃を超えるなど高温時はエアコン使用がよい。
- ・ 毎日、使用するのではなく熱中症情報などを利用して体に優しい冷房の使用をしてほしい。
- ・ 入り切りを頻繁にすると電力の無駄使いになるので効率よく極力冷房は入れたままがよい。
- ・ 時期によって使用する時間を決めてほしい。
- ・ 常時使用してほしい。
- ・ ルールに縛られて、せっかく設置したのに使用しないことのないよう適切に使っていただきたい。
- ・ 風通しが良い時は、エアコンに頼らず自然の風を利用してほしい。
- ・ 長時間使用するのではなく、窓を開けるなどで気温を調整する。

- ・ 体育の時間で教室を空けているときも、冷房はいれたままの方がよいと思う。
- ・ 使いすぎに注意。午前中の涼しいときは使用を控えるとよいと思う。
- ・ 5月や10月でも暑い日はエアコンを使用してほしい。
- ・ エアコンは経済的にも電源を切らずに使用した方がよい。
- ・ 必要な時のみで、毎日使わなくてもいいと思います。
- ・ よほど暑くない限り、使用して欲しくない。
- ・ 朝など涼しい時間帯はつけないでほしい。
- ・ ある程度涼しく快適であれば、設置する意味がないのではないか。
- ・ 7月も充分暑いので、6月までの設置ではなく春休み中に設置して6.7月も安全に授業ができるようにしてほしい。

【補助的】

- ・ 温度設定を28.0℃にした場合、窓側だと30.0℃を超えることがある。サーキュレーターを併用し教室の温度を均一になるよう配慮してほしい。
- ・ 扇風機を併用して、部屋全体が均一に冷えるようにしてほしい。
- ・ 冷房温度を高めにして、扇風機と併用してほしい。
- ・ ウォーターサーバなどの設置し、トータルで熱中症対策を行う。
- ・ 水分補給への配慮を行ってほしい。
- ・ 外で活動するときは、服装や水分補給を多めに取るよう、よく指導してほしい。
- ・ 日差しを遮る工夫も必要だと思う。
- ・ スタレ等の昔ながらの対策を取り入れるのはどうでしょうか。
- ・ 換気を行ってほしい。
- ・ 体感に個人差があるので、寒いと感じる時は何か羽織れる上着を用意するなど個別に対応すれば良いと思う。
- ・ 涼しすぎると感じれば、衣服で調節すればよいと思う。
- ・ 改修工事に併せて、窓ガラスをLow-Eガラス等へ交換するとよい。
- ・ 冷房をかけても暑いと感じたら、下敷きで仰ぐことを許可してほしい。
- ・ 体操服での登下校を引き続き許可してほしい。

【空調機器の管理】

- ・ フィルターの掃除をこまめにしてほしい。

【環境負荷】

- ・ 税金で払われる電気代等が、高額にならないよう意識してほしい。
- ・ 冷房使用の意味を考え、地球温暖化を進行しないようにしてほしい。

【その他】

- ・ 汗をかくことも大事にしてほしい。
- ・ 夏は暑いもの、授業に差し支えない程度に我慢が必要だと思いをします。
- ・ 年々猛暑が続く中、冷房設置後は快適な学校生活を送れるよう願います。
- ・ エアコン設置後は、夏休みを短くしてほしい。

- ・スポーツドリンク等の熱中症対策をして頂き、ありがとうございます。
- ・健康促進のためにも、外気温で生活する環境を基本としてほしい。
- ・丈夫な体作りはどうすべきか？涼しければいいだけでなく、どうしたら涼しくなるかも、子供たちと一緒に考えて頂きたい。工夫する力、人に頼りなりすぎない力を養うことにつながります。
- ・クーラー病も怖いなと思います。自分の体で汗をかいて温度調節していると思いますが、あまりにも涼しくしたり、快適さばかり求めていると、体の機能が低下してしまうのではないかと心配です。
- ・必要ない。
- ・冷房を使用しない。
- ・教室だけでなく、トイレ、体育館など子供たちが活動する全てを快適にしてほしい。
- ・冷房がつくのであれば、長期休みの午前中だけでも、自習室として開放してほしい。
- ・登下校が長く日陰もないので、登下校時だけ体温を下げるようにして、あとは緩やかにがよいと思います。
- ・暑さを感じる時間も必要だと思います。
- ・市ヶ洞小学校には床暖があります。中学校の暖房やコート着用も検討していただきたい。
- ・冬の暖房についても、暖かい教室で過ごさせてほしい。
- ・エアコンを設置している学校において、外で遊ぶ等、汗をかいたまま教室に戻り、冷えて風邪を引く、熱を出すことがある様です。家庭と学校でエアコンの良し悪しを子どもに伝える必要があると思います。